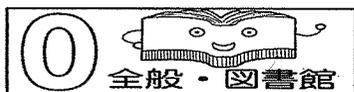


# 図書館だより No.8

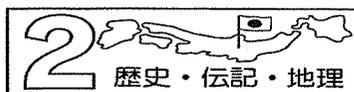
2019年12月発行  
島根県立大田高等学校  
図書館

大学入試の在り方が大きく変わる節目の年を迎えています。まだまだ課題もあり、正式決定までには紆余曲折がありそうです。大田高校百周年に向けて図書館で保存されている過去の生徒会誌を一冊一冊チェックする作業をしています。1979年の1月に導入された共通一次試験の時も、当時の生徒会誌を読むと導入元年には様々な混乱があったことが読み取れます。受験生にとって一番良い制度になるように願っています。

## NEW BOOKS



**(002) 1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365 現代編**  
デイヴィッド・S・キダー, ノア・D・オッペンハイム (著); 小林朋則 (訳)  
1日目、「ジークムント・フロイト」から365日目、「J・K・ローリング」まで。1日1ページ、世界の教養を学びましょう。Wikipediaの要約を読むような感じで読めば読むほど知識が増えていく感覚になります。



**(230) 超約ヨーロッパの歴史**  
ジョン・ハースト (著); 倉嶋雅人 (訳)  
世界史選択者は是非!世界的ベストセラー『ヨーロッパの歴史』の待望の日本語訳です。著者はオーストラリアのラ・トロブ大学で40年近く教鞭をとった故ジョン・ハースト教授。専門性をおさえた上で初心者でも分かりやすくヨーロッパの歴史が学べること請け合いです!



**(913.6) Iの悲劇** 米澤徳信 (著)  
与えられた仕事を忠実にこなすものの、どこか醒めた語り手の万願寺邦和、天然キャラの新人、観山遊香、まったくやる気のない課長、西野秀嗣。3人の市役所職員が限界集落の立て直し「Iターンプロジェクト」に取り組みますが、次々とトラブルが発生し……。最後のどんでん返しは見事。騙される楽しさが味わえる一冊です。

**(915.6) まんが少年、空を飛ぶ 特攻隊員・山崎祐則からの絵手紙**  
山崎祐則 (著); 稲泉連 (解説)  
時は第二次世界大戦中。「青空高士」というペンネームで大好きな漫画を描いていた山崎祐則少年は、少年飛行兵となり、19歳の時に特攻で亡くなりました。2年半の軍隊生活の間に、祐則さんは家族に宛てて115通の手紙を書きました。得意の漫画も添えて楽しい手紙を書いていたのですが……。一人のまんが少年をとおして戦争と平和についてもう一度考えてみませんか?

## 2020年度の図書館利用者カードの新図案決定!

11月11日(月)の放課後、図書館にて図書委員、図書部の教職員で来年度の図書館利用者カードの新図案審査を行いました。審査の結果、2年2組の大野雪芽さんの作品が最優秀賞に選ばれました!

### 審査員の中田先生の講評!



女の子が読書しているシンプルなイラストですが、ステンドグラスのように色分けをデザインしていて、読書中の穏やかな空気感が伝わってきます。

また、女の子を暖かみのある赤系の色でまとめ、反対に背景や本を青系でまとめており、全体的に見やすいデザインに仕上がっています。

この作品は無料アプリで制作されたデジタル作品です。デジタル作品だからこそできる色の見せ方や絵のメリハリの良さがあります。手書きで描く絵も素敵ですが、興味がある人はデジタル作品にも気軽に挑戦してみてください。

## 2021(令和3)年度に創立100周年を迎える大田高校の

### 「なるほど!豆知識」コーナー

過去の生徒会誌からおもしろ記事をピックアップ!

1978(昭和53)年 復刊第3号7ページより。  
「来年からは、共通一次なるものが実施されるそうですが、それが十二月にあるとか、一月にあるとか、どうもはっきりしない。(生徒会誌発刊の頃には決定しているかもしれませんが)どちらにしても学校の行事に支障をきたすことは確実なようです。殊に学園祭が問題となる。試験が早いから学園祭は早い方が良いから一学期に、ということ一年生等がどうも……。やっぱり二学期か、ということ三年生が可哀いそうだ。」

※2019年時点で大学入試センター試験に変わる新テストや英語の民間試験活用について混乱が起きていますが、40年以上前の共通一次試験(センター試験の前身)導入直前にも同じような混乱や戸惑いがあったことが読み取れます。  
共通一次試験:1979年1月13・14日から1989年1月14・15日までの11年間11回にわたり、実施された基礎学力試験。